

平成30年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社かんなん丸 上場取引所 東
 コード番号 7585 URL http://www.Kannanmaru.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 栄治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 宮永 一彦 TEL 048-881-9056
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績（平成29年7月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	2,269	△10.8	△38	—	△36	—	△415	—
29年6月期第2四半期	2,545	△10.2	33	△70.1	36	△68.2	15	△70.3

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 △414百万円 (—%) 29年6月期第2四半期 17百万円 (△65.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	△108.95	—
29年6月期第2四半期	4.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
30年6月期第2四半期	3,633		2,834		78.0	
29年6月期	3,939		3,309		84.0	

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 2,834百万円 29年6月期 3,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	16.00	16.00
30年6月期	—	0.00	—	—	—
30年6月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年6月期の連結業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,231	△13.7	△133	—	△131	—	△514	—	△134.94

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年6月期2Q	4,351,308株	29年6月期	4,351,308株
② 期末自己株式数	30年6月期2Q	539,703株	29年6月期	539,651株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年6月期2Q	3,811,654株	29年6月期2Q	3,811,696株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1.当四半期に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計上の見積りの変更)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策や日本銀行の金融政策等により、企業収益の向上や雇用情勢の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調で推移しております。しかしながら雇用・所得環境の改善が賃金の上昇には繋がっておらず、個人消費は本格的な改善には至っておりません。中国の景気減速や原油を始めとする資源価格の変動による下振れリスクなど、依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、景気回復傾向に伴う人件費関連コスト等の上昇や食材価格の高騰に加え、業種・業態を超えた企業間競争は激しく、経営環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

こうした状況の下、当社グループは既存店の活性化を図り、地域一番店を目指す方針に基づき、従業員教育を徹底し、また、「わざわざご来店いただいたお客様」にご恩返しするためのきめ細かい施策を継続して実施してまいります。

当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、大衆割烹「庄や」35店舗、「日本海庄や」35店舗、気楽な安らぎ処「やるき茶屋」10店舗、カラオケルーム「うたうんだ村」5店舗、もつ専門料理「東京芝浦もつ丸」1店舗、コーヒー専門店「ドトールコーヒーショップ」1店舗、旬菜・炭焼「炉辺」1店舗の合計88店舗となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,269,493千円（前年同四半期比10.8%減）、売上総利益は1,636,422千円（前年同四半期比10.8%減）、販売費及び一般管理費については1,675,121千円（前年同四半期比7.0%減）となり、営業損失は38,699千円（前年同四半期は営業利益33,697千円）となりました。

経常損失につきましては、36,744千円（前年同四半期は経常利益36,615千円）となりました。特別損失として減損損失302,444千円、店舗閉鎖損失45,337千円を計上したことにより、税金等調整前四半期純損失は385,261千円（前年同四半期は税金等調整前四半期純利益35,439千円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は415,268千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益15,294千円）となりました。

なお、当社は料理飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,932,932千円となり、前連結会計年度末に比べて9,217千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が8,110千円減少したことによるものであります。

また、固定資産は1,700,884千円となり、前連結会計年度末に比べて296,309千円の減少となりました。これは主に、固定資産の減損損失302,444千円、減価償却費85,677千円の計上によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は632,834千円となり、前連結会計年度末に比べて217,425千円の増加となりました。これは主に、資産除去債務が144,478千円、買掛金が36,488千円増加したことによるものであります。

また、固定負債は166,447千円となり、前連結会計年度末に比べて47,626千円の減少となりました。これは主に、資産除去債務が52,799千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,834,534千円となり、前連結会計年度末に比べて475,326千円の減少となりました。これは、配当支払による減少及び四半期純損失の計上の結果、利益剰余金が476,255千円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,488,528千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は74,794千円(前年同期は147,758千円の獲得)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純損失385,261千円、減損損失302,444千円、減価償却費85,677千円、仕入債務の増加額36,488千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は27,510千円(前年同期は73,968千円の支出)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出21,576千円、定期預金の預入による支出32,315千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は87,109千円(前年同期は84,349千円の支出)となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出17,365千円、配当金の支払額60,768千円によるものであります

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年6月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年8月14日に公表しました業績予想を修正いたしました。詳しくは平成30年2月14日に公表しました「特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し及び第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,775,092	1,766,981
売掛金	37,739	47,853
商品	57	47
原材料	33,242	37,460
前払費用	68,196	64,596
その他	27,822	15,991
流動資産合計	1,942,150	1,932,932
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	790,337	531,409
その他(純額)	332,781	313,153
有形固定資産合計	1,123,119	844,562
無形固定資産	13,991	13,667
投資その他の資産		
差入保証金	769,434	744,281
その他	105,633	113,793
貸倒引当金	△14,984	△15,420
投資その他の資産合計	860,083	842,653
固定資産合計	1,997,194	1,700,884
資産合計	3,939,344	3,633,816
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,817	131,306
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	38,199	22,902
未払法人税等	14,326	16,740
賞与引当金	1,820	2,030
店舗閉鎖損失引当金	6,362	40,506
資産除去債務	13,284	157,763
その他	236,599	251,586
流動負債合計	415,409	632,834
固定負債		
長期借入金	2,068	-
資産除去債務	143,203	90,404
その他	68,801	76,043
固定負債合計	214,073	166,447
負債合計	629,482	799,281

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	275,100	275,100
資本剰余金	88,500	88,500
利益剰余金	3,556,304	3,080,049
自己株式	△621,974	△622,074
株主資本合計	3,297,929	2,821,575
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,931	12,959
その他の包括利益累計額合計	11,931	12,959
純資産合計	3,309,861	2,834,534
負債純資産合計	3,939,344	3,633,816

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,545,552	2,269,493
売上原価	711,478	633,070
売上総利益	1,834,074	1,636,422
販売費及び一般管理費	1,800,376	1,675,121
営業利益又は営業損失(△)	33,697	△38,699
営業外収益		
受取利息	154	120
受取配当金	138	198
受取家賃	-	564
保険解約返戻金	-	564
協賛金収入	1,476	500
貸倒引当金戻入額	728	-
その他	610	613
営業外収益合計	3,108	2,561
営業外費用		
支払利息	189	169
貸倒引当金繰入額	-	436
営業外費用合計	189	606
経常利益又は経常損失(△)	36,615	△36,744
特別損失		
固定資産除却損	1,175	734
減損損失	-	302,444
店舗閉鎖損失	-	45,337
特別損失合計	1,175	348,516
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	35,439	△385,261
法人税、住民税及び事業税	18,390	4,718
法人税等調整額	1,755	25,288
法人税等合計	20,145	30,007
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,294	△415,268
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	15,294	△415,268

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,294	△415,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,357	1,027
その他の包括利益合計	2,357	1,027
四半期包括利益	17,651	△414,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,651	△414,240
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	35,439	△385,261
減価償却費	95,876	85,677
減損損失	-	302,444
店舗閉鎖損失	-	45,337
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△728	436
賞与引当金の増減額(△は減少)	500	210
受取利息及び受取配当金	△293	△318
支払利息	189	169
固定資産除却損	1,175	734
売上債権の増減額(△は増加)	△12,137	△10,114
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,329	△4,208
仕入債務の増減額(△は減少)	36,803	36,488
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,770	8,107
その他	10,886	△3,440
小計	168,153	76,261
利息及び配当金の受取額	412	318
利息の支払額	△191	△120
法人税等の支払額	△20,616	△1,665
営業活動によるキャッシュ・フロー	147,758	74,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△32,317	△32,315
有形固定資産の取得による支出	△61,081	△21,576
有形固定資産の売却による収入	-	3,000
資産除去債務の履行による支出	-	△2,499
貸付けによる支出	△2,100	△2,190
貸付金の回収による収入	3,346	3,179
その他	18,184	24,892
投資活動によるキャッシュ・フロー	△73,968	△27,510
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△17,365	△17,365
リース債務の返済による支出	△6,022	△8,876
自己株式の取得による支出	△115	△99
配当金の支払額	△60,846	△60,768
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,349	△87,109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△10,558	△39,826
現金及び現金同等物の期首残高	1,587,420	1,528,355
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,576,861	1,488,528

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積額の変更)

不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、退店等の新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用及び店舗の使用見込期間に関して見積りの変更を行いました。見積りの変更による増加額94,274千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、当該見積りの変更により、当第2四半期累計期間の税金等調整前四半期当期純損失は94,274千円増加しております。